

いえ
家でもチャレンジ！！「わくわくワーク」

はる くさばな お ばな
「春の草花で押し花クラフト」

ざいりょう どうぐ
材料と道具



① はる くさばな
春の草花

(今回は、タンポポ、シロツメクサ、カタバミ、
カラスノエンドウ、ナズナ、スミレ、サクラを使用)

② しんぶんし
新聞紙やティッシュペーパー

(はさんで押し花にするために使用)

③ おも ほん すかん
重しになる本や図鑑など

④ カードや画用紙、ラミネートフィルムなど

⑤ ラミネーターまたは、アイロン

⑥ かねつかこう ばん
加熱加工したプラ板

(プラ板、クッキングシート、トースター)

⑦ UVレジン液とUVライト (または、たいようこう
太陽光)

⑧ リボン (かざりよう
飾り用)

⑨ ペンや色えんぴつ

(カードに文字やもようを入れる場合)



つく かた
作り方

① まずは、押し花をつくります。

草花をティッシュペーパーの上にひろげて、
写真のようにはさんだら、新聞紙の間にはさみ
本や図鑑などで重しをして2~3日間おいておきます。



② はさんでいる紙をそっとひらいて、乾燥しているか確認をしましょう。

このとき、まだ湿っている場合は、花を置いていた位置を少しずらして、紙
にはさんだあと重しをして再び2日間ほどおいておきます。



③ 押し花が完全に乾燥したら、まずは、押し花入りメッセージカードやしおりをつくってみよう。

写真のように、台紙となるカードや画用紙に、押し花をならべて、メッセージや好きな言葉、模様などを書きましょう。

ラミネートフィルムに台紙と押し花をいっしょにはさみ、ラミネーターに通す。または、アイロン（あて布をして低温でゆっくりと）を使ってラミネート加工します。

※アイロンを使用する場合は、やけどに注意して大人の人といっしょに使おう



④ 次に加熱加工したプラ板をつかって押し花キーホルダーをつくります。

【プラ板の加工方法】

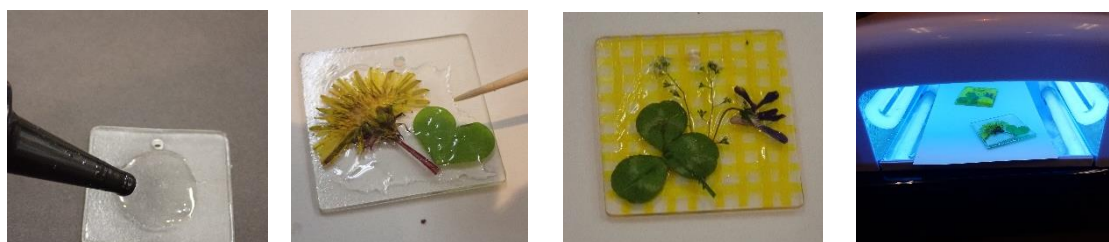
まずは、プラ板に穴あけパンチで穴をあけ、トースターで加熱加工したもの（加熱して縮んだもの）を写真のように土台に使用します。

※ひとつは透明のまま、もうひとつは、色ペンで色ぬりをしたものを用意しました。



プラ板でつくった土台に UV レジン液をぬって、つまようじなどでうすくのばします。その上に押し花をならべて、一度UV ライトで硬化します。

（ライトがなければ、太陽光でもかたまります）



- ⑤ 表面^{ひょうめん}がかたまったら、もう一度^{いちど}UVレジン液^{えき}をぬります。
 (2回目は仕上げ^{かいめ}なので、厚^{あつ}ぬりをする)



ぷっくりするくらい^ぷたっぷり^ぷとぬる。はじめ、ようじ^{よう}などでのばしながらぬる。



- ⑥ レジン液^{えき}がかたまったら、完成^{かんせい}！
 リボンなどをつけてみよう。

できた、押し花^{おしはな}カードや、しおり、キーホルダーは、
 プレゼントしてもきっとよろこばれるよ！！



はる^ははな^はさ^さやそう^や
 春は、花が咲く野草がいっぱい！

こうえん^ここうてい^こみち^みはる^ははな^はしょうかい^し
 公園や校庭、道ばたでみられる春の花を紹介します！！

★あなたもぜひ押し花^{おしはな}をつかって、花のつくりをよく観察^{かんさつ}してみよう★



タンポポ



オオイヌノフグリ



ハルジオン



シロツメクサ



菜の花



ホトケノザ



カラスノエンドウ



ナズナ (通称ペンペン草)



カタバミ



ハナミズキ